

令和6年2月（第8回）教育委員会 議事録

1 開会及び閉会の日時

令和6年2月5日（月）午後4時00分～午後5時00分

2 場所 本庁舎 別館3階大ホール

3 出席委員

- ・教育長 松本 謙一
- ・同職務代理者 林 紀孝
- ・教育委員 中川 日登美
- ・教育委員 藤原 洋
- ・教育委員 江川 由貴子

4 説明出席者

- ・教育部長 笠井 学
- ・教育部次長・生涯学習スポーツ課長 鵜野 幸男
- ・教育部参事・教育総務課長 氏家 智伸
- ・中央図書館長 保市 のり子
- ・教育センター所長 高川 芳昭
- ・文化・世界遺産課課長 上野 容男
- ・総合政策部こども課長 溝口 早苗
- ・教育総務課副参事 山本 佳和
- ・教育総務課主幹 金谷 諭
- ・教育総務課主幹 佐藤 聖子
- ・教育総務課主事 村井 美緒

5 傍聴者 なし

6 会議の要旨 午後4時00分、教育長が開会を宣し、議事に入る。

1 教育長の報告

- 1月18日（木） 県立高校教育振興に関する市町村との意見交換会出席
- 1月22日（月） 総合教育会議出席
- 1月29日（月） 幼児教育と小学校の円滑な接続のための校区合同研修会出席
- 2月1日（木） 第3回南砺市こどもの権利推進本部会議出席
- 2月2日（金） 第73回全国高等学校スキー大会南砺市壮行式出席

他、教育長が出席した会議・行事について概要の説明があった。

2 前回議事録の承認 全員異議なく承認した。

3 協議事項

- (1) 令和5年度南砺市教育委員会表彰候補者について
各担当課長から説明を行った。
- (2) 南砺市被災児童生徒就学支援事業実施要綱の一部改正について
教育総務課長から説明を行った。
- (3) 平・上平地域義務教育学校設置協議会設置要綱について
教育総務課長から説明を行った。
- (4) 南砺市学校給食調理場条例の廃止について
教育総務課長から説明を行った。
- (5) 南砺市こどもの権利推進に関するアクションプラン（案）について
こども課長から説明を行った。

4 報告事項

- (1) 令和5年度12月会議の要旨について
各担当課長から説明を行った。

- (2) 令和5年度2月補正の概要について
各担当課長から説明を行った。
- (3) 南砺市立図書館HPトップページのイメージ（完成版）について
中央図書館長から説明を行った。
- (4) 南砺市文化財保存活用地域計画の認定について
文化・世界遺産課長から説明を行った。

5 その他

- (1) 南砺市立図書館の2月の事業について
中央図書館長から説明を行った。
- (2) 令和5年度卒業式・令和6年度入学式の出席について
教育総務課長から説明を行った。

6 今後の日程

次回教育委員会開催（予定）

日時 令和6年3月19日（火）午前10時00分から

場所 本庁舎 別館3階大ホール

7 議事

協議事項（3）平・上平地域義務教育学校設置協議会設置要綱について

○教育委員 平・上平地域の義務教育学校について、施設的には中学校部分が小学校に入るのか。それとも、小学校部分が中学校に入るのか。

どちらの案にしても、施設の修繕等が必要になってくるかと思うが、その点についてもどのように考えているか。

○事務局 地域からは、中学校部分が小学校に入る形でという要望が出ている。しかし、現時点ではまだ要望の段階であるため、2月22日（木）に開催される設置協議会の中で、施設の修繕のことも踏まえて検討していく。

協議事項（5）南砺市こどもの権利推進に関するアクションプラン（案）について

○教育委員 アクションプランと教育委員会点検評価の内容については、別基準での評価なのか。この2つは評価内容等重複する箇所があるのではと思うが、教育委員会としてはその点をどのように考えているか。

○事務局 教育委員会点検評価については、教育振興基本計画に基づいて内容を決定しているため、今回のアクションプランとは別基準での評価である。

令和7年度からの次回の教育振興基本計画について、令和6年中に策定作業を行う。委員のおっしゃるよう、このアクションプランと教育委員会点検評価について内容が重複しないよう、検討作業を進めて行く。

○教育委員 27ページのアクションプランの成果指標について、Ⅲ施策の方向「1 こどもの権利の周知啓発と理解促進」の成果指

標が「自分に良いところがあると思っているこどもの割合(%)」となっている。

この成果指標にしたのは何故なのか。施策の方向と成果指標との関連性が理解しづらい。

○事務局 27ページ左側に記載のある、Ⅱ基本目標「1こどもの「生きる力」を育む」が、委員のおっしゃられた施策の方向1に対応しており、こどもの権利について子ども達が学び理解を深める中で、自分の良いところに気付き、自己肯定感を高めることを目指していることから、この成果指標とした。

○教育委員 Ⅲ施策の方向「2こどもの意見表明・参加の促進」の成果指標が「こどもと関わるのが幸せだと感じる大人の割合(%)」となっているが、1と同様、施策の方向と成果指標との関連性が理解しづらい。

こどもに関する施策内容であるのに、成果指標については大人側に関する内容としたのは何故か。

○事務局 こどもの意見表明・参加の促進については、大人の関わりに大きく左右されることから、この成果指標とした。

委員のおっしゃられるよう、施策の方向と成果指標との関連性が今回の資料から理解しづらいため、何故この成果指標にしたのかという説明を加える等、各施策の方向の説明文について再検討する。

午後5時00分、議事が終了したので教育長が閉会を宣した。

令和6年2月 日

南砺市教育委員会

教育長